



次のステージへ！

校長 神原 由香里

3月19日、令和7年度の卒業証書授与式が行われました。前日は雨が降り、朝方まで残っていましたが、雨は上がり、草木も芽吹き始めた暖かい陽気は、まさに「別れは寂しいな。でも、旅立ちを祝うには涙は必要ないよね。」と言っているようでした。

卒業証書を授与する子どもたちの顔つきは真剣そのものでした。未来へ向かう決意のスピーチはどの子も立派でした。その様子を真剣に見守る5年生も緊張感の中で、最後まで姿勢を崩さず立派でした。卒業生からしっかりバトンを受け継いだ5年生、早速23日から最上級生として頑張り始めました。

「この子は首が座るのかしら？」「この子はお座りできるようになるのかしら？」「この子は離乳食を食べられるのかしら？」…から始まり、成長とともにその時その時で親はいろんなことが心配になりますが、思い起こせば小学校の6年間もあつという間だったのではないのでしょうか？ついこの間入学したと思っていた我が子は、ランドセルが歩いているかのように小さかったと思います。でも、もうランドセルは小さくなりました。そして、子どもたちの根っこは育ちました。次のステージでさらに茎をのばし、葉を広げ、大きな花を咲かせていって欲しいです。

卒業式には、5年生しか出席できないので、大好きだった6年生への感謝の気持ちは6年生を送る会で伝えました。6年生の気持ちを写しているような清々しい青空でした！



各学年、歌や言葉のメッセージを贈りました！



4.5年の運営委員が中心になって会を進め、最後は在校生で作った花道の中を6年生は歩きました！



卒業生に贈る授業をしました！

3月には、6年生に、私や牧田副校長先生も卒業へのはなむけの授業をしました。私からは「国旗から見てくる色の意味と学ぶ楽しさ」を、牧田副校長先生からは「アジア・太平洋に広がる戦争」について話しました。私の授業では、カラーセラピーから見てくる今の自分の色を知ったり、国旗の色の意味を調べたり、そこから見てくる本来の色の意味に気づいたり…そして、最後には、今必要としている一人ひとりの色を使って、フラワーアート額を作りました。

今は、AI が何でも教えてくれたり、相談に乗ってくれたり、便利な時代になりました。でも、本当に何が正しくて、何が間違っているのかを判断するのは自分です。そのための引き出しを増やし、正しい知識、ブレない自分の考えをもつために、「自分から」どんどん視野を広げ、学びを深めていって欲しいという思いを込めて、授業を行いました。 その様子を紹介します。



みんな真剣にフラワーアート額制作に取り組みました！



黒板一面にできあがった作品を飾り、立体アート額の面白さと色を体感していました！



色には、様々な意味があることを知った。国旗は、ただの模様としか思っていなかったけれど、そのシンプルな旗には、たくさんの意味が込められていて、国旗を知るとその国の現状や歴史、環境が見えてきて面白かった。

幼いころ、「この色しか使わない」といった風に色を限定していたけれど、この色がダメとか、この色が良いとかはなく、全ての色に良さや悪さがあることを知った。心の色は流れ変わっていくことを知り、色を限定する理由はないと思った。その時々によって変わる心の色をうまく取り入れていきたい。毎日見ているたくさんの色にもきっとたくさんの意味があり、その多くの意味によって世界が色鮮やかなんだと思う。(6年生振り返りより抜粋)

R8 年度行事計画が変わります！

2月に R8 年度の学校行事予定を配付させていただきましたが、校内の年間反省から、行事のあり方や日程を見直すこととなりました。詳しい日程は、4月に配付する「R8年度学校行事予定」でご確認ください。変更になる行事は次の2点です。

① 学習発表会を発表朝会（音楽朝会）へ

1日開催から、学年ごとの発表朝会（音楽朝会）に変更して、子どもたちの頑張りを見ていただく機会とします。

発表朝会は、(6/11・6/26・11/20・11/27・1/22・1/29)の日程で、8:30から体育館で行い、学年の保護者はどなたでも参観できることとします。詳細の学年割り振りは4月にお知らせします。

② 3学期授業参観・懇談会を休日授業参観へ

休日授業参観日：2/11(木) 振替休日：2/12(金)

授業参観は学年ごとの平日開催から休日の1日開催になります。

懇談会のみを学年ごとに別日開催します。(詳細日程は4月にお知らせします。)

今年度、保護者の皆様には学校運営にご理解、ご協力いただきましてありがとうございました。来年度も変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。